

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	福祉住環境	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	演習		
教科書/教材	福祉住環境コーディネーター3級公式テキスト/東京商工会議所				
担当教員情報					
担当教員	小川 芳郎		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
高齢化が進む日本の社会で、今後、高齢者や障がい者が安全かつ快適に暮らせるよう、より住みやすく、使いやすい住環境が必要になる。バリアフリー住宅の新築やリノベーションを希望する顧客は多くなり、また、車いすや介護ベッドなどの福祉用具や介護用品などが生活に関わり、今後の住宅のあり方も変わることが想定される。医療に関わる者として、また、高齢化社会を迎える者として高齢者住宅、介護施設、医療機関では、どの様に環境が備わっているのかを理解することを目的とする。					
到達目標					
高齢者の住宅環境、地域福祉のあり方、ユニバーサルデザイン、介護施設の実情、福祉コーディネータの役割について理解する。					
教育方法等					
授業概要	高齢者、障がい者の福祉住環境について理解を深め、演習を通じて住宅環境について理解する。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス、高齢化社会での住宅環境		これからの社会に求められる福祉住環境整備		
2回	福祉住環境コーディネータの役割		福祉住環境コーディネーター1級の目標と役割		
3回	高齢化社会での地域福祉のあり方（1）		地域福祉の推進－福祉コミュニティづくり－		
4回	高齢化社会での地域福祉のあり方（2）		地域で支える高齢者ケア		
5回	高齢化社会での地域福祉のあり方（3）		地域で支える障がい者ケア		
6回	ユニバーサルデザイン（1）		ユニバーサルデザインの概念および沿革		
7回	ユニバーサルデザイン（2）		ユニバーサルデザイン環境の整備手法		
8回	介護施設の現状		高齢者・要介護者向け住宅・施設の流れ		
9回	高齢者住宅		高齢者住宅・施設の種類と機能		
10回	障がい者住宅		障がい者向け住宅および施設の種類と機能		
11回	福祉住環境コーディネータの仕事		福祉住環境のコーディネートの実際		
12回	演習課題（1）		キャンパス内でのバリアフリー体験（車いす）		
13回	演習課題（2）		高齢者疑似体験		
14回	演習課題（3）		妊婦疑似体験		